

令和 7 年 9 月 1 6 日

共同試験手数料新旧一覧表

● 共同試験手数料の計算式

項目	内訳	計算式
①人件費		$A \text{ (人件費単価)} \times B \text{ (従事人数)} \times C \text{ (従事日数)}$
②施設使用料	試験室	$\Sigma \{ D \text{ (試験室使用料単価)} \times F \text{ (使用日数)} \}$
	試験装置	$\Sigma \{ E \text{ (試験装置使用料単価)} \times F \text{ (使用日数)} \}$
③オプション		試験報告書作成費、治具作成費等、その他の直接経費
④一般管理経費		$(① + ② + ③) \times 15\%$
⑤合計 (税込み)		$(① + ② + ③ + ④) \times 1.1$

● 共同試験手数料単価

記号	項目	令和 8 年 4 月 1 日 以降	令和 7 年 3 月 31 日 まで
A	人件費単価【／ (人・日)】	84,286 円	62,773 円
試験室の使用料単価【／日】			
D1	多目的大型実験棟 (Large Chamber) 先端技術評価実験棟 (MIDDLE Chamber)	647,672 円	544,928 円
D2	機能別実験棟各室	135,495 円	132,444 円
D3	管理実験棟各室	57,832 円	56,439 円
D4	作業準備棟各室	86,945 円	77,816 円
D5	先端技術評価実験棟作業準備室	86,945 円	—
試験装置の使用料単価【／日】			
E1	可搬型充放電装置 (80V) ※1 ユニット当たり (最大 6 ユニット)	12,990 円	10,400 円
E2	可搬型充放電装置 (500V) ※1 ユニット当たり (最大 3 ユニット)	22,410 円	22,195 円
E3	pCUBE (100kW) ※1 ユニット当たり (最大 2 ユニット)	16,687 円	41,252 円

E4	直流充放電装置（400kW） ※1 ユニット当たり（最大 2 ユニット）	55,699 円	30,679 円
E5	釘刺し圧壊装置	248,701 円	397,254 円
E6	輸送振動試験装置	299,700 円	293,401 円
E7	地震波再現装置	431,982 円	440,092 円
E8	落下試験装置	19,246 円	17,261 円
E9	外部短絡装置	25,949 円	26,760 円
E10	恒温恒湿室	37,381 円	36,308 円
E11	恒温室	21,830 円	21,591 円
E12	オープンドライチャンバー	2,237 円	2,237 円
E13	大電流遮断試験用電源ユニット （リチウムイオンキャパシタ）	40,759 円	42,560 円
E14	高電圧大電流遮断試験用電源装置 （コンデンサバンク）	18,685 円	18,685 円
E15	可搬型高速高電圧大電流制御装置 （遮断器）	21,699 円	21,699 円
E16	試験用 PCS	14,795 円	14,795 円
E17	水没試験装置	9,182 円	3,238 円
E18	爆発バント付き恒温槽	976 円	17,256 円
E19	可搬式恒温槽	9,324 円	874 円
E20	レーザ照射装置	230,561 円	233,377 円
E21	断熱性暴走反応熱量計（ARC）	214,673 円	167,459 円
E22	充放電試験装置（恒温槽・オープン付 き）	81,653 円	97,543 円
E23	ドライルーム	10,380 円	30,130 円
E24	産業用 CT	99,719 円	115,849 円

●改定後の 1 日当たりの共同試験手数料料例

・多目的大型実験棟（従事人数 3 人）

耐火性試験：約 1 1 4 万円／日

・先端技術評価実験棟（従事人数 3 人）

レーザ照射試験：約 1 4 3 万円／日

・機能別実験棟（従事人数 3 人）

充放電試験（可搬型充放電装置（500V,200kW）＋恒温恒湿室）：約 6 2 万円／日

釘刺し圧壊試験：約 8 0 万円／日

輸送振動試験：約 8.7 万円／日

耐震試験：約 10.4 万円／日

大電流遮断試験：約 5.7 万円／日

以上